学校番号	１００７

令和３年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	２年次
講座名	家庭総合（２年）						
使用教科書	「家庭総合　パートナーシップでつくる未来」　（実教出版）						
副教材等	「ニューライブラリー家庭科　資料＋成分表」　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心を持ち、積極的に取り組みましょう
・現代社会の家族を取り巻く環境を理解するために、自らの生活と照らし合わせて学習しましょう。
・視聴覚教材や新聞記事などを用いて生活現状を認識し、正しい知識や多様な考え方を学びましょう。
・住生活に関心をもち、気候風土やライフステージに応じた住居の選択ができる思考・判断力を身に付けましょう。
・食品の特徴と栄養素についての知識を身に付け、適切な食事について主体的に考え、実行できる力を身に付けましょう。
・自分の必要な商品やサービスを識別する能力を身に付け、主体的判断のできる消費者をめざしましょう。

２　学習の到達目標

・自分の生き方について前向きに考える姿勢を身に付ける。
・現代社会の中での家族のあり方について考える。
・自分の必要な商品やサービスを識別する能力を身につけ、主体的判断のできる消費者になる。
・安全で快適な住生活についての知識を身に付け、自分の部屋の模型を作成する。
・栄養素の働きと食品の特質について理解する。
・食品の衛生的な取り扱いと調理技術を身に付ける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	家族生活、住生活、衣生活、食生活などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	家族生活、住生活、衣生活、食生活などについてその充実向上を図るための課題を見出し、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	家族生活、住生活、衣生活、食生活、消費行動などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	家族生活、住生活、衣生活、食生活、消費行動などに関する基礎的･基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録表、レポート、発表、自己評価等。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録表、レポート、発表、定期考査の結果、自己評価・相互評価等。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録表、レポート、発表、定期テスト、実技テストの結果、自己評価・相互評価等。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録表、レポート、発表、小テスト、定期考査の結果等。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1ターム	自分らしい生き方と家族 住生活をつくる	○ライフサイクルとは ○家族と家庭 ○家族と法律 ○人と住まいのかかわり ○住まいの計画 ＊住居模型作製	○ ○	 ○ ○	 ○	 ○ ○ 	a:家族生活や住生活を自らの課題としてとらえ、意欲的に授業に取り組むことができた。 b:家族の多様性やライフスタイルによる住まいの役割の変化について自らの考えをまとめ、発表することができた。 c:自らの住まいを計画し、条件に合った住居模型を完成させることができた。 d:家族生活や住生活に関する正しい知識を身に付けている。	・考査 ・授業プリント ・レポート ・小テスト ・授業態度 ・住居模型の作成
2ターム	消費行動を考える 衣生活をつくる	○経済の仕組みを知る ○ライフステージと経済計画 ○衣服の機能 ○衣服の素材 ＊刺し子エプロン製作	○	 ○	 ○	○ ○ ○ ○	a:経済の仕組みや問題に関心を持ち意欲的に取り組む。 b:衣服の機能や素材を理解し、適切な選択ができる。 c:基礎縫いの技術を身に付け、作品を完成させることができた。 d:消費生活、衣生活について正しい知識を身に付けている。	・考査 ・授業プリント ・レポート ・小テスト ・授業態度 ・実習の取り組み
3ターム	食生活をつくる	○現代の食生活 ○栄養素の働き ○炭水化物と多く含む食品 ○脂質と多く含む食品 ＊調理実習　2回	○	 ○ ○	 ○	○ ○ ○ ○	a:栄養や食品、調理について自分自身の生活問題として授業の内容を捉えている。 b:食品の選び方や安全について自分の考えをしっかり持ち、意見を表明できる。 c:食品、栄養、調理に関する技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d: 食品、栄養、調理に関する知識を身に付けている。	・考査 ・授業プリント ・調理実習 ・実習レポート ・小テスト ・授業態度
4ターム	食生活をつくる	○たんぱく質と多く含む食品 ○無機質と多く含む食品 ○ビタミンと多く含む食品 ○その他の食品 ＊調理実習　2回		○ ○ ○	 ○	○ ○ ○	a:栄養や食品、調理について自分自身の生活問題として授業の内容を捉えている。 b:食品の選び方や安全について自分の考えをしっかり持ち、意見を表明できる。 c:食品、栄養、調理に関する技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d: 食品、栄養、調理に関する知識を身に付けている。	・考査 ・授業プリント ・調理実習 ・実習レポート ・小テスト ・授業態度

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。